

京都府補助事業

働きをテーマとした若者の集い

難聴の当事者同士が集まり、働きをテーマに経験や工夫、抱える課題を共有しながら交流を深める貴重な集いです。

今回は、「難聴を生きる 音から隔てられて」で体験談を書かれた方をお迎えして、周りの方へのきこえの説明方法や理解を得る工夫を、同じ立場の方々とも意見交換をしながら、新たな視点やヒントを得られる場となればと開催します。「明日から少しでも前へ」と思っただけで企画にしたいと思しますので、ぜひお気軽にご参加いただければ幸いです。

難聴の仲間と話し合い、楽しく交流をしましょう。

日時：2026（令和8）年 3月8日（日）13:30～16:30

場所：京都府聴覚言語障害センター 研修室1・2・3
（城陽市寺田林ノロ11番64）

ご講演テーマ：「声を出して生きていく」
講師：三好 美穂 様
オンラインによる講演



城陽駅から京都府聴覚言語障害センターへの経路図のQR

交流内容：職場や生活での合理的配慮の課題、解決策等、困ったこと、工夫していることなどを話し合います。

参加資格：京都府内在住または京都府内勤務されている方

参加費：無料

参加申込先：氏名、年齢、住所、連絡先（メールアドレス）を明記の上、下記のアドレスにメールにてお申し込みください。なお、「個人情報は参加リスト確認の目的以外に使用いたしません。」

（変更後）ji33life@ymobile.ne.jp 変更前アドレスに申し込みされた方は、お手数ですが再度こちらをお願いします。

担当：みみらいふ 実行委員 北川

申込〆切：令和8年2月15日（日）

※話の内容が分かるように情報保障（要約筆記）があります。

主催 京都府中途失聴・難聴者協会 青年・労働対策部

後援・助成 公益財団法人 京都新聞社会福祉事業団（予定）

協力 みみらいふ 実行委員